

えひめ未来創造人材育成事業

1 事業の目的

愛媛の未来を担う高校生が、地域の課題について地域社会と連携しながら解決を図る体験的な活動を実施し、いつまでも安心・安全に住み続けられる街づくりや、地域に生きる主権者として望ましい合意形成の在り方等について学習することを通して、持続可能な社会の実現に向け、地域社会で主体的に活動できる人材を育成します。

2 事業の内容

(1) えひめ未来創造人材育成プロジェクト(指定校事業)

ア 指定校・研究テーマ

学校名	研 究 主 題
弓削	地域課題の解決に向けて、主体的に情報活用する実践力の育成 ～地域課題の探究とビジネスプランの作成を通して～
松山北	興居島を元気に！ 魅力発信とシビックプライド醸成による島の活性化
松山工業	災害に強く、住み続けることができる 地域づくりに貢献できる人材の育成
上浮穴	高校生フラワーサイクリストを目指した課題解決プロジェクト
北宇和	「鬼」の町にぎわい創生プロジェクト ～予土線沿線と地域の活性化を図る人材の育成～
今治東	今治地域の活性化に向けた私たちの提案
宇和島南	夢・挑戦・感動つむぐ宇和島南グローバル・イノベーション ～宇和島のうみ・やま・まちを世界の中で考え、 仲間とともに創る～

イ 指定校の取組【上浮穴高校】

〔目的〕

フラワーロスとは、コロナ禍においてますます深刻となっている問題です。廃棄予定のロスフラワーを授業で学んだアレンジ技術を生かして再生することで、循環型経済に貢献できる人材になるとともに、人々に心のやすらぎと花の魅力を伝えられるフラワーサイクリストを目指します。

〔おもな取組の内容〕

○フラワー装飾技能検定取得にチャレンジ

【学科試験】

- ・全 30 問

【実技試験】

- ・花束及びリボン（35 分）
- ・バスケット（30 分）
- ・ブートニア（20 分）



○花店の調査、全国調査の実施



(4)全国調査の実施

(対象)

46都道府県×5店 230店
愛媛県内 70店
計300店

○プリザーブドフラワーの加工、講習会の実施



〔成果と課題〕

○今回の調査で、花業界においてもロスフラワーを出さないための様々な工夫が行われていることが分かりました。花店は、仕入れを減らすことでロスフラワーを抑えることができるが、その影響を受けるのは生産者である。流通量を減らすことは根本的な解決策とは言えないため、花業界全体を守るためには、花の需要を増やすことが大事だと分かりました。

○花をアレンジする技術、加工する技術など、楽しみながら多くのことを学ぶことができました。講習会に参加された方々も、大変満足していただいた様子で、生徒たちの活動に関心を持っていただくことができた。今後も活動を継続させ、多くの人に花の魅力を発信していきたい。

(2) 未来へつなぐ社会共生プロジェクト(全ての学校)

安心・安全に住み続けられる街づくりのために、関係諸機関と連携して実施する「主権者・消費者育成プログラム」と、地域社会との共生を図る「地域の課題発見・解決プログラム」を実施します。

「主権者・消費者育成プログラム」
【おもな実践例】

- ・市町等と連携した地域の課題現場の見学と報告会等の実施
- ・選挙管理委員会関係者、NPO 法人、消費生活センター等と連携した講演、講座の実施 など

主権者教育の更なる充実、消費者教育の新たな取組、正しい判断力の育成

「地域の課題発見・
解決プログラム」

【おもな実践例】

- ・地域課題の解決に向けた活動の企画・実践
- ・保育園児や高齢者施設利用者とのオンライン交流の実施 など

郷土愛、自己肯定感、他者を思いやる心、自他の生命を尊重する精神の育成

〈各校の取組〉

ア 市長・市議会議員との意見交換



「地元で住み続けるために必要なもの」について協議し、高校生目線で地域の課題を提言しました。【野村高校】

イ 校内期日前投票(衆議院議員選挙)



選挙管理委員会の方から説明を受けながら、自分の考えや意思をはっきりと持って一票を投じました。【三島高校】

ウ 消費者教育講座



県消費生活センターによる出前授業をリモートで行い、架空請求などの問題について学びました。【松山東高校】

エ 小学生との交流



小学生と、繰り返し使えるラップづくりを行い、環境に配慮したライフスタイルを学びました。【松山南高校】